



会長	佐々木 源 悦
幹事	岩 渕 正 彦
会報	江 川 元 徳 氏 家 良 典 及 川 勝 永 布 施 孝 尚
例会場	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30
事務所	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2412回例会 2013. 8. 8 No. 6

＜ガバナー公式訪問・4クラブ合同例会
於：サンシャイン佐沼 18:00～＞

本日の出席率

・本日の出席率 76.47%

ニコニコボックス

・出席者全員より 松良千廣ガバナーを歓迎して。4クラブ合同例会・懇親会の盛会を祈念して。ありがとうございました。

◎ガバナー補佐挨拶（山田直志ガバナー補佐）

今日は、ガバナー公式訪問例会に多数のこのゾーンの皆様にお集まりいただき感謝申し上げます。

本年度は佐沼クラブからガバナー補佐を出すことになっており、私がお引き受けすることになりました。佐沼クラブには指令については反論出来ないことになっており、私がガバナー補佐の器かどうか自分ではわかりかねておりますが、今回、各クラブを訪問させていただきましたこと、大変優しく親切に私を迎え入れていただいたことです。そのレポートをガバナーに提出致しました。そして、今日、会長・幹事に臨んだ訳ですが、活動計画書等も参考にさせていただきますことをご報告申し上げます。クラブによっていろんな立場がありますが間違いなくロータリー精神に沿ったロータリー活動をされていることを実感致しました。ガバナーもその様に感じられたことと思う次第であります。

皆様方にお詫びをしなければならないことがあります。当初、この例会は懇親会については私の判断ではない方が良いのかなと思っておりました。ところが、我がクラブの会長は、ガバナーを交えてしっかりと懇親会をしたいということで、急遽ガバナー事務所と連絡をとりましたところ、快く承諾していただきま

した。今日は、時間の許す限り、最後の懇親会までお残りいただき、皆様方と楽しい時間をお過ごし下さい。

◎会長挨拶（佐々木源悦会長）

松良千廣ガバナー、鈴木俊一副代表幹事には遠いところ佐沼までおいでいただきありがとうございます。先程は、会長・幹事会でご指導いただき、大変参考になりました。今後の佐沼クラブの活動の中で生かしていきたいと思っております。今回は私の強い希望により、懇親会まで出ていただけということで大変嬉しく思っております。又、佐沼クラブ会員一同期待しております。

佐沼ロータリークラブは、大震災で大きな被害を受けた南三陸町に一番近いクラブですので、多くのクラブと協力して支援を行って参りました。昨年度は、支援をいただいた3つのクラブと姉妹クラブ、友好クラブを締結いたしました。又、色々なクラブと協力して被災地に支援をしたいと思っております。

来年の10月19日に、創立50周年の記念事業を予定しております。実行委員長の下で色々計画を立てておりますので、皆さんには是非おいで下さいますようお願い申し上げます。

◎幹事報告（岩渕正彦幹事）

・ガバナー事務所より

復興支援特別委員会の委員長、副委員長変更のお知らせ。

・登米市環境課より

伊豆沼アメリカシロヒトリ駆除キャンペーン開催の案内

・「ザ・ロータリアン」誌が届く。

・第35回全国中学校男子ソフトボール大会の東北大会優勝と全国大会出場の報告並びに活動資金の助成。

◎ガバナー総評（松良千廣ガバナー）

会長・幹事会では色々とお話をお伺いさせていただきました。皆様、出来るだけ楽しい活動が出来るように努力をされている様ですが、引き続き頑張っていたいただければと思っております。

ロータリーは、ポールハリスが他の人より良い仕事をやるという声掛けから始まり、仲間うちの職場を借りてローテーションでやっていったところから、ロータリークラブという名前を付けたと伺っている訳でございます。同じ会費で平等な待遇を受けるということがとても大切なことですので、ガバナーの役割としては、各地の皆様がどんな思いでいらっしゃるかを必ず良く読んで動かなければならないと感じております。

手続要覧は最低目を通さなければならない書物の1つですが、ロータリー用語の日本語訳の中にいくつも分かりにくい言葉が入り込んでいるということの1つが「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」ということで、みんなと言うのは、アフリカの難民ではなくロータリアン自身のことなんだということをはっきりお書きになっている方もいらっしゃいますが、ロン・バートンRI会長は、国際会議の席で、はっきり我々に向かって「まずはお前の人生だ」その後いろんな国の方に豊かな人生を与えることになるだろうけれども、まずはロータリアンが奉仕することによって、最も良い人生が送られるのですよということ呼び掛けであって、その点で「みんな」という訳語を入れたためにかえって分かりにくくしているなどと言うことが、ロン・バートンRI会長の演説を聞いた直後に日本語の訳文を読んだ我々日本人のガバナーエレクト34人の間で大きなディスカッションになってしまいました。これは、日本人が誤解をしないようにちゃんとみんなで解決しようということ、皆さんが、ロータリアン自身がこの標語の中の主役なんだということ意識してもらえればと思います。

奉仕という言葉ですが、この奉仕はもともとサービスという英語に対しての訳文でありますけれども、これが特に職業奉仕というロータリー独自の活動があるために、まれに誤解を生んでしまう、例えば被災地で「お前、医者だろう。無料診断やってこいよ」これは、職業奉仕ではありません。無料でやったことは職業奉仕になりません。無料でやると社会奉仕と呼ばれるので、職業奉仕は必ず代金を取りなさい。これがRIの考え方です。適正利益ということです。従って、この奉仕という言葉は、サービスに対する訳語としては奉仕というより貢献という訳語を当てはめると職業貢献、国際貢献、社会貢献と分かりやすく誤解が解けるのではないかと、おすそめをいたしております。今回、職業分類の中に規定審議会の結果、専業主婦という新しい分類が出来ました。専業主婦を会員に入れてもいいですよ。確かに社会貢献の中に専業主婦という形での貢献が評価されてよいのですが、RIの内状はそこまで広げて会員数がほしいというそろばん計算があるのだなということでございます。

ロータリー財団に長くかかわってきたのがロン・バートン今年で会長でございます。彼は26年前の世界



松良千廣ガバナー

大会でポリオ撲滅を提案した人です。その時はガバナーエレクトだったということですが、26年経ってまだ解決していません。ポリオが残っているのはあと3ヶ国です。パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3ヶ国です。2年前にこの国のポリオを撲滅しようとボランティアが生ワクチンを持っていきました。テロでボランティアが6人殺されているのです。ですから、あと少しと言われているこの3ヶ国に於けるポリオの撲滅というのは大変な命がけのプロジェクトであるということをご理解いただかなければなりません。かなり大きなあと少しかも知れません。ロン・バートンさんは26年もかかるとは思っていなかったのですから。

平成に入ってから、日本から外に勉強しに行く留学生の数が半減していると言われております。ロータリーの留学生の数も確かに半減しております。逆に、韓国、中国から出ていく留学生の数が倍増しているという事実が報告されておりますが、この数字を見ると、経済発展と無関係でないような気がしてなりません。出来ましたら交換留学生が増える方向にご協力をいただければと思います。ガバナー補佐の下、出来るだけまとまりをもってご協力をというふうに思います。

実は、仙台の方でもホストファミリーをやってもよいという会員も減っています。客人を迎えるという感覚が最初に出てくるようですが、客人をもてなすという気持ちでやったら、これは何ヶ月もちません。ロータリーの交換留学生というのは、もともと海を渡さんだ知人同士が「お前の子供をしばらく預るから、おれの子供を預ってくれないか」という子供の交換です。自分の子供と同じ位大事にして、自分の子供と同じ位そまつにする。ということは、父や母が忙しい時には子供に鍵を預けて晩飯だけを準備して1人しておく。そして、自分で鍵を開けてご飯を食べて待っていないということ結構なのです。夫婦の生活を決して制限するようなことはなさらないようお願いいたします。普段着姿の生活を続けていただくことがホストファミリーを長期続ける秘訣でございますので、生で日本の生活を見せてあげるということをお願いしたいと思います。

私は自宅でホストファミリーをたくさんしましたので、留学生から色々なことを教えてもらいました。スウェーデン、インド、南アフリカ等々の子供さんを預かり、それぞれの国の国情、習慣、考え方があり、日本とは違うことをたくさん教えてもらいました。

(以下省略)

◎松良千廣ガバナー歓迎懇親会（司会：小野寺伸浩会員）

・会長挨拶（佐々木源悦佐沼RC会長）

本日は、ガバナー公式訪問、4クラブ合同例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。私のたつてのお願いで松良千廣ガバナーを囲んでの懇親会をもつことが出来、ほんとうに嬉しく思っております。

私は個人的に松良千廣ガバナーを大変尊敬しております。ガバナーの公職の中に、宮城県私立中学校・高等学校連合会の会長というのがあります。私の子供も私立高校に入れた関係で8年間PTAの役員をしました。ガバナーは教育のために先頭に立って活躍されておられます。ガバナーとは、八谷ガバナー年度の時にエポカ21でお会いしました。その時に、もし私が佐沼クラブの会長になった時、松良ガバナーだったら良いのにと思いました。その思いが実現しほんとうに嬉しく思っております。又、分区内の方々に対するお礼です。私は佐沼クラブの例会は100%出席ですが、仕事の都合上他クラブへのメイクアップはほとんどしませんでした。一昨年幹事に決まった時、若柳で新旧会長、幹事会に出席しました。それ以後、分区内の会合に出席するようになりました。3つのクラブを訪問致しましたが、どこに行っても歓迎していただき、楽しい思いをして帰って参りました。今日は、どこまで皆様に楽しんでいただけるか分かりませんが、佐沼クラブをあげて皆様を歓迎申し上げますので、時間の許す限り歓談をしていただきたいと思います。

・乾杯の発声（鈴木彦太佐沼RCPP）

本日は、第2520地区の松良千廣ガバナー公式訪問ということで、ガバナーはじめ、鈴木副代表幹事、ゾー

ンの会員の皆様、佐沼までおいでいただきありがとうございました。

素晴らしいご報告を賜わり、ご苦勞様でした。皆様と共に乾杯したいと思いますので元気よくご唱和の程お願い申し上げます。松良千廣ガバナーの今後のご活躍と各クラブのご発展を祈念して乾杯!!

この後、各テーブル毎に自己紹介をし、ガバナーを囲んで親交を深めた。

・閉会の挨拶（猪股育夫佐沼RC副会長）

本日は、松良千廣ガバナー、鈴木地区副代表幹事、登米・栗原ゾーンにおいでいただき、ご指導を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。お話をたくさんお聞かせいただき、ロータリークラブにはこういう側面もあるのだなあと大変感銘するお話をいただき、松良ガバナーのお人柄に触れられ楽しい有意義な時間をもてました。今後のクラブ運営にとりましても勉強の機会になったことと思います。そして、登米・栗原ゾーンのクラブ会員には多数のご出席をいただきありがとうございました。

今年の11月には若柳クラブさんの20周年、来年は築館クラブさんの50周年と佐沼クラブの50周年の年に当たりまして、ゾーン内でおめでたい行事が続きます。松良ガバナーにはまた色々とお世話になることと存じますがよろしくお願い致します。

山田直志ガバナー補佐、大変お疲れ様でした。

最後になりますが、本日ご出席の皆様のご多幸と各クラブのますますのご活躍をご祈念いたしまして、簡単ですが閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。



松良千廣ガバナーを囲んで



佐々木源悦会長あいさつ



4クラブ合同例会、松良ガバナーの講話を熱心に聞き入る会員